

1 NIKKOR VR 6.7-13mm f/3.5-5.6

Jp 使用説明書

En User's Manual

Fr Manuel d'utilisation

Es Manual del usuario

Pb Manual do usuário

Ch 使用説明書

Kr 使用说明书

Kr 사용설명서

Fi Manual käyttäjälle

Id Manual bagi Pengguna

Ar المستخدم دليل

このたびは1 ニックอร์レンズをお買い上げくださりまして、誠にありがとうございます。ご使用前に、この使用説明書およびカメラの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

●このレンズは、レンズ交換式デジタルカメラ（Nikon 1）専用です。撮影距離は、35mm 判換算で約2.7倍の焦点距離に相当する画角になります。

日本語
仕様
このたびは1 ニックอร์レンズをお買い上げくださりまして、誠にありがとうございます。ご使用前に、この使用説明書およびカメラの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
●このレンズは、レンズ交換式デジタルカメラ（Nikon 1）専用です。撮影距離は、35mm 判換算で約2.7倍の焦点距離に相当する画角になります。
安全上のご注意
ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。この「安全上のご注意」は製品を安全に正しく使用していただき、あなたや他の人への危害や怪我の発生を未然に防止するために、重要な内容を説明しています。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
表示と意味は次のようになっています。
警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があります。この表示が指定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。
注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。この表示が指定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。
お守りいただく内容の種類を、次の表で区分し、説明しています。

警告表示の例
△記号は、注意（警告を含む）を必ず内容がけられるものです。図中や注に具体的な注意内容（危険状態や感電注意）が追加されています。
○記号は、禁止の行為（してはいけないこと）を告げるものです。図の中や注に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が追加されています。
●記号は、行為を強制することを（必ずすること）を告げるものです。図の中や注に具体的な強制内容（左図の場合は電池を取り出すこと）が追加されています。

警告
分解したり、修理や改造をしないこと
感傷したり、異常動作をしてはかまいません。
落下などによって破損し、内部が露出したときは、露出部分を手を洗わずに拭かないこと
感電したり、破損部でケガをする原因となります。カメラの電池を抜いて、販売店またはコンサーバースセンターに修理を依頼してください。
熱くなる、煙が出る、匂い異なるとの異常時は、速やかにカメラの電池を取り出すこと
そのまま使用すると火災、やけどの原因となります。電池を取り出す際、やけどに充分注意してください。電池を抜いて、販売店またはコンサーバースセンターに修理を依頼してください。
水につけたり、水をかけたり、雨にぬらしたりしないこと
発火したり感電の原因となります。
引き、爆発のおそれのある場所では使わないこと
プロパンガス、アクリル、可燃性スプレーなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所では使用すると、爆発や火災の原因になります。
レンズまたはカメラで直接太陽や強い光を見ないこと
失明や視力障害の原因となります。

注意
ぬれた手でさわらないこと
感電の原因になることがあります。
放置禁止
製品は、幼児の手が届くところに置かないこと
ケガの原因になることがあります。
逆光撮影では、太陽を画角から充分にずらすこと
太陽光がカメラ内部で焦点を結び、火災の原因になることがあります。画角から太陽をわざわざ外しても火災の原因になることがあります。
使用しないときは、レンズにキャップを付けるか太陽光のあたらない所に保管すること
太陽光が焦点を結び、火災の原因になることがあります。
三脚にカメラやレンズを取り付けたまま移動しないこと
転倒したりぶつかりたりしてケガの原因になることがあります。
悪く揺られるような動きや急激な動きが原因となる場所など、異常に揺られるような場所に置かないこと
内部の部品に悪い影響を与え、火災の原因になることがあります。

各部の名称（図1）	
① フード	⑥ 焦点距離目盛指標
② フード取り付指標	⑦ レンズ着脱指標
③ フードセット指標	⑧ CPU 信号接点
④ フード着脱ボタン	⑨ ズームリングボタン
⑤ ズームリング	⑩ 焦点距離目盛

カメラへの取り付け方・取り外し方
カメラへの取り付け方・取り外し方については、カメラの説明書をご覧ください。レンズ着脱時は、ズームリングボタンを押さないようにご注意ください。

沈黙機構

レンズを使用しないとき、鏡筒長を短くできます。
・レンズを使用するときは、ズームリングボタンを押しながら（図2）矢印の方向に回します（図2●）。ズームリングのロックが解除され、レンズが伸びます。

・レンズを収納するときは、ズームリングボタンを押しながら、解除時と逆方向に回します。レンズが鏡筒に収納され、ズームリングがロックされます。

ズームング

ズームングを行うには、ズームリングを回転させます。
・焦点距離目盛が6.7-13の範囲内でのみ撮影できます（図3）。

フードの使い方

画像に悪影響を及ぼす光線をカットし、レンズ面の保護にも役立ちます。

取り付け方
図4のように取り付けてください。焦点距離目盛指標（●）とフードセット指標（―○）が合うことを確認してください（図4●）。

・フードを正しく取り付けられないと画像にケラレを生じますのでご注意ください。収納時はフードを逆向きにしてレンズに取り付けられます。

フラッシュ使用時のご注意

フラッシュ撮影をする場合、使用する焦点距離や撮影距離によっては、ケラレを生じたり画像の周辺が暗くなったりすることがあります。
・フラッシュのケラレは、フラッシュの光がレンズの先端やフードでさえぎられて影に落ち、写真に映り込む現象です。

その他の設定は、カメラ側で行ってください。
・フォーカスモード
・手ブレ補正機能（NORMAL/ACTIVE/OFF）
NORMAL モードとACTIVE モードの2種類の手ブレ補正に対応しています。

レンズのお手入れと取り扱ひ上のご注意
・フードをレンズに装着した状態で、フードだけを持ちないでください。
・CPU 信号接点は汚さないようにご注意ください。
・レンズ面の清掃は、ホコリを拭く程度にしてください。指ががついたときは、柔らかい清潔な本綿の布に黒水アルコール（エタノール）または市販のレンズクリーナーを少量塗布し、レンズの中心から外縁へ向かって、拭きムラ、拭き残りのないように注意して拭いてください。

・シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。
・レンズ表面の汚れや傷を防ぐためには、NC フィルターをお使いいただけます。また、レンズのフードも役立ちます。
・レンズをケースなどに入れるときは、必ずレンズキャップを裏返したを取り付けてください。
・レンズを長期使用しないときは、カビやサビを防ぐために、高温多湿のところを避けて風通しのよい場所に保管してください。また、直射日光のあたるところ、エアコンや機器のあるところも避けてください。

・レンズを水に濡らすと、部品がサビつくなどして故障の原因となりますのでご注意ください。
・ストロブの前など、高温になるところに置かないでください。極端に温度が高くなると、外観の一部に使用している強化プラスチックが変形することがあります。

付属アクセサリ

・52mm スプリング式レンズキャップ LC-N52

・裏返した LF-N1000

・バヨネットフード HB-N105

使用できるアクセサリ

・52mm ネジ込み式フィルター

・セメントケース CL-N101

仕様

- 型式：1 マウントレンズ
- 焦点距離：6.7mm–13mm
- 最大光圈比：1：3.5–5.6
- レンズ構成：7群11枚
- （前面レンズ3枚、後レンズ3枚）
- 画角：100°–63°
- 手ブレ補正：ボイスコイルモーター（VCM）によるレンズ方式
- 最短撮影距離：撮像面から0.25 m（ズーム全域）
- 絞の引継枚数：7枚（円形絞り）
- 絞の方式：自動絞り
- 絞の調節：手動
- 焦点距離 6.7 mm 時：f/3.5–16
- 焦点距離 13 mm 時：f/5.6–16
- アタッチメントサイズ：52 mm（P=0.75 mm）
- 直径：約 56.5 mm（最大径）× 46 mm（レンズマウント基準面からレンズ先端までの長さ）
- 質量：約 125 g

注：外観の一部を、改善のため予告なく変更することがあります。

English
仕様
Thank you for your purchase of a 1 NIKKOR VR 6.7-13mm f/3.5-5.6 lens. Before using this product, please carefully read both these instructions and the camera manual.
Note: 1 NIKKOR lenses are exclusively for Nikon 1 interchangeable lens format digital cameras. The angle of view is equivalent to a 35 mm format lens with a focal length about 2.7 × longer.
安全上のご注意
ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。この「安全上のご注意」は製品を安全に正しく使用していただき、あなたや他の人への危害や怪我の発生を未然に防止するために、重要な内容を説明しています。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
●このレンズは、レンズ交換式デジタルカメラ（Nikon 1）専用です。撮影距離は、35mm 判換算で約2.7倍の焦点距離に相当する画角になります。
警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があります。この表示が指定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。
注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。この表示が指定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。
お守りいただく内容の種類を、次の表で区分し、説明しています。

警告
分解したり、修理や改造をしないこと
感傷したり、異常動作をしてはかまいません。
落下などによって破損し、内部が露出したときは、露出部分を手を洗わずに拭かないこと
感電したり、破損部でケガをする原因となります。カメラの電池を抜いて、販売店またはコンサーバースセンターに修理を依頼してください。
熱くなる、煙が出る、匂い異なるとの異常時は、速やかにカメラの電池を取り出すこと
そのまま使用すると火災、やけどの原因となります。電池を取り出す際、やけどに充分注意してください。電池を抜いて、販売店またはコンサーバースセンターに修理を依頼してください。
水につけたり、水をかけたり、雨にぬらしたりしないこと
発火したり感電の原因となります。
引き、爆発のおそれのある場所では使わないこと
プロパンガス、アクリル、可燃性スプレーなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所では使用すると、爆発や火災の原因になります。
レンズまたはカメラで直接太陽や強い光を見ないこと
失明や視力障害の原因となります。

注意
ぬれた手でさわらないこと
感電の原因になることがあります。
放置禁止
製品は、幼児の手が届くところに置かないこと
ケガの原因になることがあります。
逆光撮影では、太陽を画角から充分にずらすこと
太陽光がカメラ内部で焦点を結び、火災の原因になることがあります。画角から太陽をわざわざ外しても火災の原因になることがあります。
使用しないときは、レンズにキャップを付けるか太陽光のあたらない所に保管すること
太陽光が焦点を結び、火災の原因になることがあります。
三脚にカメラやレンズを取り付けたまま移動しないこと
転倒したりぶつかりたりしてケガの原因になることがあります。
悪く揺られるような動きや急激な動きが原因となる場所など、異常に揺られるような場所に置かないこと
内部の部品に悪い影響を与え、火災の原因になることがあります。

CAUTIONS
Do not disassemble. Touching the internal parts of the camera or lens could result in injury. In the event of malfunction, the product should be repaired only by a qualified technician. Should the product break open as the result of a fall or other accident, remove the camera battery and/or disconnect the AC adapter and then take the product to a Nikon-authorized service center for inspection.
Turn the camera off immediately in the event of malfunction. Should you notice smoke or an unusual smell coming from the equipment, immediately unplug the AC adapter and remove the camera battery, taking care to avoid burns. Continued operation could result in fire or injury. After removing the battery, take the equipment to a Nikon authorized service center for inspection.
Do not use in the presence of flammable gas. Operating electronic equipment in the presence of flammable gas could result in explosion or fire.
Do not look at the sun through the lens or the camera viewfinder. Viewing the sun or other bright light source through the lens or viewfinder could cause permanent visual impairment.
Keep out of reach of children. Failure to observe this precaution could result in injury.
Observe the following precautions when handling the lens and camera:
– Keep the lens and camera dry. Failure to observe this precaution could result in fire or electric shock.
– Do not handle the lens or camera with wet hands. Failure to observe this precaution could result in electric shock.
– Keep the sun well out of the frame when shooting backlit subjects. Sunlight focused into the camera when the sun is in or close to the frame could cause a fire.
– If the lens will not be used for an extended period, attach the front and rear lens caps and store the lens out of direct sunlight. If left in direct sunlight, the lens could focus the sun's rays onto flammable objects, causing fire.
Do not carry tripsods with a lens or camera attached. You could trip or accidentally strike others, resulting in injury.
Do not leave the lens where it will be exposed to extremely high temperatures, such as in an enclosed automobile or in direct sunlight. Failure to observe this precaution could adversely affect the lens' internal parts, causing fire.

Parts of the Lens (Figure 1)	
① Lens hood	⑥ Focal length mark
② Lens hood alignment mark	⑦ Lens mounting mark
③ Lens hood lock mark	⑧ CPU contacts
④ Lens hood mounting mark	⑨ Retractable lens barrel button
⑤ Zoom ring	⑩ Focal length scale

Attachment and Removal

See the camera manual.

Note: Be careful not to press the retractable lens barrel button while attaching or removing the lens.

Retractable Lens Mechanism

To unlock the zoom ring and extend the lens for use, press the retractable lens barrel button (Figure 2-●) and rotate the zoom ring in the direction shown in Figure 2-○. The lens can be retracted and the zoom ring locked by pressing the retractable lens barrel button and rotating the zoom ring in the opposite direction.

Zoom

Use the zoom ring to zoom in and out. Photographs can be taken only when the focal length scale is between 6.7 and 13 mm (Figure 3).

Using a Lens Hood

Use the lens hood to protect the lens and block stray light that would otherwise cause flare or ghosting.

Attaching a Lens Hood

Attach the hood as shown in Figure 4. Align the lens hood lock mark (―○) with the focal length mark (●) on the lens (Figure 4-●).

•Vignetting may occur if the hood is not correctly attached.

•The hood can be reversed and mounted on the lens when not in use.

Using the Flash

Vignetting (shadows created where the lens hood or lens obscures the lens) or loss of peripheral illumination may occur at some focus or shooting distances in photographs taken with a flash.

Other Settings

Use the camera to:
• Adjust aperture
• Control focus
• Vibration Reduction (NORMAL/ACTIVE/OFF)
This lens supports both normal and active vibration reduction.

Lens Care

•When using a lens hood, do not pick up or hold the lens or camera using only the hood.
•Keep the CPU contacts clean.
•Use a blower to remove dust and lint from the lens surfaces. To remove smudges and fingerprints, apply a small amount of ethanol or lens cleaner to a soft, clean cotton cloth or lens-cleaning tissue and clean from the center outwards using a circular motion, taking care not to leave smears or touch the glass with your fingers.

•Never use organic solvents such as paint thinner or benzene to clean the lens.
•The lens hood or NC filters can be used to protect the front lens element.
•Attach the front and rear lens caps when the lens is not in use.

•If the lens will not be used for an extended period, store it in a cool, dry location to prevent mold and rust. Do not store in direct sunlight or with naphtha or camphor moth balls.
•Keep the lens dry. Rusting of the internal mechanism can cause irreparable damage.
•Leaving the lens in extremely hot locations could damage or warp parts made from reinforced plastic.

Supplied Accessories

• 52 mm snap-on Front Lens Cap LC-N52

• Rear Lens Cap LF-N1000

• Bayonet Hood HB-N105

Compatible Accessories

• Semi-soft Case CL-N101

Utilisation of flash

Utilisez l'appareil photo pour :
• Régler l'ouverture
• Contrôler la mise au point

• Réduction de vibration (MODE NORMAL/MODE ACTIF/DÉSACTIVÉE)
Cet objectif peut en charge la réduction de vibration à la fois en mode Normal et en mode Actif.

• Maintenez les contacts du microprocesseur propres.
• Utilisez une soufflette pour enlever la poussière et les peluches sur la surface de l'objectif. Pour effacer les taches et les traces de doigt, imprégnez un morceau de tissu propre en coton avec une petite quantité de détartrant ou de nettoyant pour objectif ou utilisez une lingette de nettoyage dobjectif, et nettoyez avec un mouvement circulaire à partir du centre vers l'extérieur, tout en prenant soin de ne pas laisser de taches, ni de toucher le verre avec vos doigts.

• N'utilisez jamais de solvants organiques comme un diluant à peinture ou du benzène pour nettoyer l'objectif.
• Le parasoleil ou les filtres NC peuvent être utilisés pour protéger la lentille frontale.

• Fixez les bouchons avant et arrière si vous n'utilisez pas l'objectif.
• Si vous n'avez pas l'intention d'utiliser l'objectif pendant une période prolongée, rangez-le dans un endroit frais et sec pour éviter la moisissure et la rouille. Ne le rangez pas à la lumière directe du soleil ou avec des bulbes antimites de naphthaline ou de camphre.

• Tenez l'objectif au sec. La formation de rouille sur le mécanisme interne peut causer des dégâts irréparables.

• Laisser l'objectif dans des endroits extrêmement chauds peut endommager ou déformer les éléments composés de plastique renforcé.

Diaphragm blades: 7 (rounded diaphragm opening)
Diaphragm: Fully automatic
Aperture range:
• 6.7 mm focal length: f/3.5 to f/16
• 13 mm focal length: f/5.6 to f/16
Filter-attachment size: 52 mm (P=0.75 mm)
Dimensions: Approx. 56.5 mm diameter × 46 mm (distance from camera lens mount flange when lens is retracted)
Weight: Approx. 125 g (4.5 oz)

Nikon reserves the right to change the specifications of the hardware described in this manual at any time and without prior notice.

French
仕様
Thank you for your purchase of a 1 NIKKOR VR 6.7-13mm f/3.5-5.6 lens. Before using this product, please carefully read both these instructions and the camera manual.
Note: 1 NIKKOR lenses are exclusively for Nikon 1 interchangeable lens format digital cameras. The angle of view is equivalent to a 35 mm format lens with a focal length about 2.7 × longer.
安全上の注意
ご使用前に「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。この「安全上の注意」は製品を安全に正しく使用していただき、あなたや他の人への危害や怪我の発生を未然に防止するために、重要な内容を説明しています。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
●このレンズは、レンズ交換式デジタルカメラ（Nikon 1）専用です。撮影距離は、35mm 判換算で約2.7倍の焦点距離に相当する画角になります。
警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があります。この表示が指定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。
注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。この表示が指定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。
お守りいただく内容の種類を、次の表で区分し、説明しています。

警告
分解したり、修理や改造をしないこと
感傷したり、異常動作をしてはかまいません。
落下などによって破損し、内部が露出したときは、露出部分を手を洗わずに拭かないこと
感電したり、破損部でケガをする原因となります。カメラの電池を抜いて、販売店またはコンサーバースセンターに修理を依頼してください。
熱くなる、煙が出る、匂い異なるとの異常時は、速やかにカメラの電池を取り出すこと
そのまま使用すると火災、やけどの原因となります。電池を取り出す際、やけどに充分注意してください。電池を抜いて、販売店またはコンサーバースセンターに修理を依頼してください。
水につけたり、水をかけたり、雨にぬらしたりしないこと
発火したり感電の原因となります。
引き、爆発のおそれのある場所では使わないこと
プロパンガス、アクリル、可燃性スプレーなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所では使用すると、爆発や火災の原因になります。
レンズまたはカメラで直接太陽や強い光を見ないこと
失明や視力障害の原因となります。

CAUTIONS
Do not disassemble. Touching the internal parts of the camera or lens could result in injury. In the event of malfunction, the product should be repaired only by a qualified technician. Should the product break open as the result of a fall or other accident, remove the camera battery and/or disconnect the AC adapter and then take the product to a Nikon-authorized service center for inspection.
Turn the camera off immediately in the event of malfunction. Should you notice smoke or an unusual smell coming from the equipment, immediately unplug the AC adapter and remove the camera battery, taking care to avoid burns. Continued operation could result in fire or injury. After removing the battery, take the equipment to a Nikon authorized service center for inspection.
Do not use in the presence of flammable gas. Operating electronic equipment in the presence of flammable gas could result in explosion or fire.
Do not look at the sun through the lens or the camera viewfinder. Viewing the sun or other bright light source through the lens or viewfinder could cause permanent visual impairment.
Keep out of reach of children. Failure to observe this precaution could result in injury.
Observe the following precautions when handling the lens and camera:
– Keep the lens and camera dry. Failure to observe this precaution could result in fire or electric shock.
– Do not handle the lens or camera with wet hands. Failure to observe this precaution could result in electric shock.
– Keep the sun well out of the frame when shooting backlit subjects. Sunlight focused into the camera when the sun is in or close to the frame could cause a fire.
– If the lens will not be used for an extended period, attach the front and rear lens caps and store the lens out of direct sunlight. If left in direct sunlight, the lens could focus the sun's rays onto flammable objects, causing fire.
Do not carry tripsods with a lens or camera attached. You could trip or accidentally strike others, resulting in injury.
Do not leave the lens where it will be exposed to extremely high temperatures, such as in an enclosed automobile or in direct sunlight. Failure to observe this precaution could adversely affect the lens' internal parts, causing fire.

ATTENTION
Ne pas démonter. Toucher les parties internes de l'appareil photo ou de l'objectif peut provoquer des blessures. En cas de dysfonctionnement, le produit devra être réparé par un technicien qualifié uniquement. Si le produit s'ouvre à cause d'une chute ou de tout autre accident, retirez l'accumulateur de l'appareil photo et/ou débranchez l'adaptateur secteur et confiez le produit à un centre Nikon agréé pour le faire vérifier.
Mettez immédiatement l'appareil hors tension en cas de dysfonctionnement. Si vous détectez de la fumée ou une odeur inhabituelle provenant de l'équipement, débranchez immédiatement l'adaptateur secteur et retirez l'accumulateur de l'appareil photo, tout en prenant soin de ne pas vous brûler. Poursuivre son utilisation peut provoquer un incendie ou des blessures. Après avoir retiré l'accumulateur, confiez l'équipement à un centre Nikon agréé pour le faire vérifier.
Ne pas utiliser en présence de gaz inflammable. L'utilisation d'équipement électronique en présence d'un gaz inflammable peut provoquer une explosion ou un incendie.
Ne pas regarder le soleil avec l'objectif ou le viseur de l'appareil photo. Regarder le soleil ou toute autre source lumineuse intense avec l'objectif ou le viseur peut provoquer des troubles de la vision irréversibles.
Tenir éloigné des enfants. Le non-respect de cette précaution peut provoquer des blessures.
Suivre les précautions ci-dessous lors de la manipulation de l'objectif et de l'appareil photo :
– Tenir l'objectif et l'appareil photo au sec. Le non-respect de cette précaution peut provoquer un incendie ou un choc électrique.
– Ne pas manipuler l'objectif ou l'appareil photo avec des mains mouillées. Le non-respect de cette précaution peut provoquer un choc électrique.
– Ne pas inclure le soleil dans le cadrage lors de la prise de vue de sujets en contre-jour. La concentration de la lumière du soleil dans l'appareil photo lorsque le soleil est dans ou à proximité du champ de l'image peut provoquer un incendie.
– Si vous n'avez pas l'intention d'utiliser l'objectif pendant une période prolongée, rangez-le dans un endroit frais et sec pour éviter la moisissure et la rouille. Ne le rangez pas à la lumière directe du soleil. Si l'objectif est laissé en contact direct avec la lumière du soleil, les rayons peuvent toucher des objets inflammables, provoquant ainsi un incendie.
Ne pas porter un trépied sur lequel un objectif ou l'appareil photo est fixé. Vous risqueriez de trébucher ou de frapper accidentellement des personnes, provoquant ainsi des blessures.
Ne pas laisser l'objectif là où il serait exposé à des températures élevées, comme une voiture fermée ou à la lumière directe du soleil. Le non-respect de cette précaution peut avoir des répercussions sur les parties internes de l'objectif, pouvant provoquer un incendie.

Parts of the Lens (Figure 1)	
① Lens hood	⑥ Focal length mark
② Lens hood alignment mark	⑦ Lens mounting mark
③ Lens hood lock mark	⑧ CPU contacts
④ Lens hood mounting mark	⑨ Retractable lens barrel button
⑤ Zoom ring	⑩ Focal length scale

Note: Be careful not to press the retractable lens barrel button while attaching or removing the lens.

Note: Les objectifs 1 NIKKOR sont exclusivement pour les caméras digitales Nikon 1 de format de objectif interchangeable. L'angle de vision est équivalent à un objectif avec un format de 35 mm avec une distance focale de 2,7 x supérieur.

Por su seguridad

Gracias por adquirir un objetivo 1 NIKKOR VR 6.7-13mm f/3.5-5.6. Antes de utilizar este producto, lea detenidamente estas instrucciones y el manual de la cámara.
Nota: Los objetivos 1 NIKKOR son de uso exclusivo con las cámaras digitales Nikon 1 de formato de objetivo intercambiable. El ángulo de visión es equivalente a un objetivo con un formato de 35 mm con una distancia focal de alrededor de 2,7 x superior.
Por su seguridad

PRECAUTIONS
Ne pas désarmer. Toucher les pièces internes de la caméra o l'objectif podría resultar en lesiones. En caso de mal funcionamiento, el producto debe ser reparado solamente por un técnico cualificado. Si el producto leega a romperse debido a una caída o accidente, quite la batería de la cámara y/o desconecte el adaptador de CA y después lleve el producto a un servicio técnico autorizado de Nikon para inspeccionarlo.
Apague inmediatamente la cámara en caso de mal funcionamiento. Si llegara a notar humo o un olor inusual proveniente del equipo, desconecte inmediatamente el adaptador de CA y quite la batería de la cámara, procurando evitar quemaduras. Si continúa operando el equipo podría causar fuego o lesiones. Después de quitar la batería, lleve el equipo a un servicio técnico autorizado de Nikon para inspeccionarlo.
No lo use en presencia de gas inflamable. Operar equipo electrónico en la presencia de gas inflamable podría resultar en una explosión o incendio.
No mire hacia el sol a través del objetivo o del visor de la cámara. Ver el sol u otra fuente de luz brillante a través del objetivo o del visor podría ocasionar daños oculares permanentes.
Manténgalo lejos del alcance de los niños. De no tener en cuenta esta precaución podría resultar en lesiones.
Tenga presentes las siguientes precauciones al manipular el objetivo y la cámara:
– Mantenga seco el objetivo y la cámara. De no tener en cuenta esta precaución podría resultar en un incendio o descarga eléctrica.
– No

